

地域回覧用



小原中部小学校だより



令和8年1月28日

2025 第446号

文責 教頭 釜屋雄一

ぜひとも、学校
ホームページを
ご覧ください⇒



1/26 6年 理科「生活と電気」× LEGO® WeDo2.0



主張的に取り組むプログラミング学習

6年生の理科「生活と電気」の学習では、身近な電気の働きを理解するだけでなく、未来の生活にどう活かせるかを考えることを大切にしています。今回の授業では LEGO® Education WeDo2.0 を活用し、子どもたちが自らプログラミングに挑戦しました。

子どもたちは、モーターやセンサーを組み合わせてモデルを組み立て、タブレットで動きを制御するプログラムを作成しました。「どうすれば思い通りに動くのか」「もっと便利にするにはどうしたらよいか」と試行錯誤を繰り返す姿は、まさに主張的な学びそのものです。

今回の活動を通して、子どもたちは「電気は生活を支える大切なエネルギーであること」「プログラミングは未来をつくる力になること」を感じていました。

次の6年理科は、うれしい連続2時間の授業です。今回、短時間で高めた意欲を、さらなる学びにつなげていきます。

1/27 3年 総合的な学習の時間～福祉学習の総括～

学び発表会に向けて

学び発表会に向けて、子どもたちは1年間取り組んできた「福祉」の学習を振り返り、発表の準備を進めています。自分たちが学んだことをノートにまとめながら、「どんな内容を伝えようかな」、「クイズにしたらわかりやすいかな」と、工夫を凝らした発表づくりに取り組んでいました。



福祉に関するクイズや説明を考える姿は、学びを自分の言葉で表現しようとする主張的な姿勢を感じられます。また、手話を取り入れた歌の練習では、動画を見ながら一つ一つの動きを確認し、練習を重ねていました。歌声と手話を合わせることで、思いやりや温かさを伝える表現へとつながっています。

発表会当日は、子どもたちが積み重ねてきた学びを堂々と披露し、福祉について考えたことや感じたことを、観覧してくださる方々にしっかりと届けてくれることでしょう。準備の過程そのものが、子どもたちの成長を映し出す価値ある時間となっています。